

こころ便り

第274号
令和5年1月

〒679-1434
兵庫県たつの市新宮町大屋六六八十二
株式会社新宮運送グループ
代表/木南 一志
kinnami@shingu.co.jp
電話0791-755-1212



新宮運送ホームページ

省く

新しい年が明けて、今年はどうな年になるのかと占うには過去を分析する必要があります。令和人間塾さまからいただく安岡正篤先生の干支学では、令和五年「癸卯」（みずのと・う）は、混迷する世の中を糺す重要な判断の年とあります。物事の白黒をはっきりとさせて、筋道を立てていくという当たり前の原点から現実を見直してみると、政治や行政の機関がいかにややこしい雑なものになっているかが見えてきます。

それは、法律や税金というものが次々と変わる新しいものに対応するために増え、昔の制度や方法が変えられないままに積み上がっていくことで、理屈に合わなくなってきたという事です。

マイナンバーカードがポイントをつけて手続きが広まっていますが、健康保険証や免許証というものに置き換わるのに時間がかかりません。そのために両方が利用者の不便にならないようにというダブった期間が発生します。終了する期限をハッキリさせて動かしていくのが本来ですが、捨ててはならない重大事件の判決資料は処分して、ダブったまま忘れ去られて手続きだけは残ってしまうということがよくあります。

日本の行政機関は〇〇省と名前が付けられています。それは、本来仕事を省いて簡素化し

ていくことを示しているのだそうです。しかしながら、実際にやっていることは手続きを増やすことばかりでミスや誤解を発生させることになります。

私たちの仕事の上でも同じことが言えます。トラブルや事故が起きると対策と称して、ダブルチェックや指差し呼称などが加えられてきました。その結果、チェックばかりが増えて、極めるべき仕事の質は高まっていくことになりません。

仕事の質を高めていくためにやるべきことはルールを増やすことではなくて、減らしていくことだともいえます。この見極めが人間の知恵ではないのでしょうか。じつくりと、何とかならないかと考え抜いていくことで、やるべき本来の仕事がレベルの高いものに変わっていくはずなんです。

長いあいだ同じ仕事にかかわって経験を積んでいく中で、レベルを上げていくのが本来の働き方改革で、時間だけを短くして良かったというのは子供騙しのようなものなのです。憲法改正を私が支持しているのは、本来の意味を理解せずにルールばかりを増やし続けているからでもあります。

時代は大きく変わります。だからこそ、原点が大切なのです。

被災地にこころを寄せながら

木南 一志 拝

尋常小學校國史 上巻

第二神武天皇 ②

NPO法人 愛ランド様の協力で障害を持つ皆さんが宛名貼り、封入作業をしてお届けさせて頂いたいております。

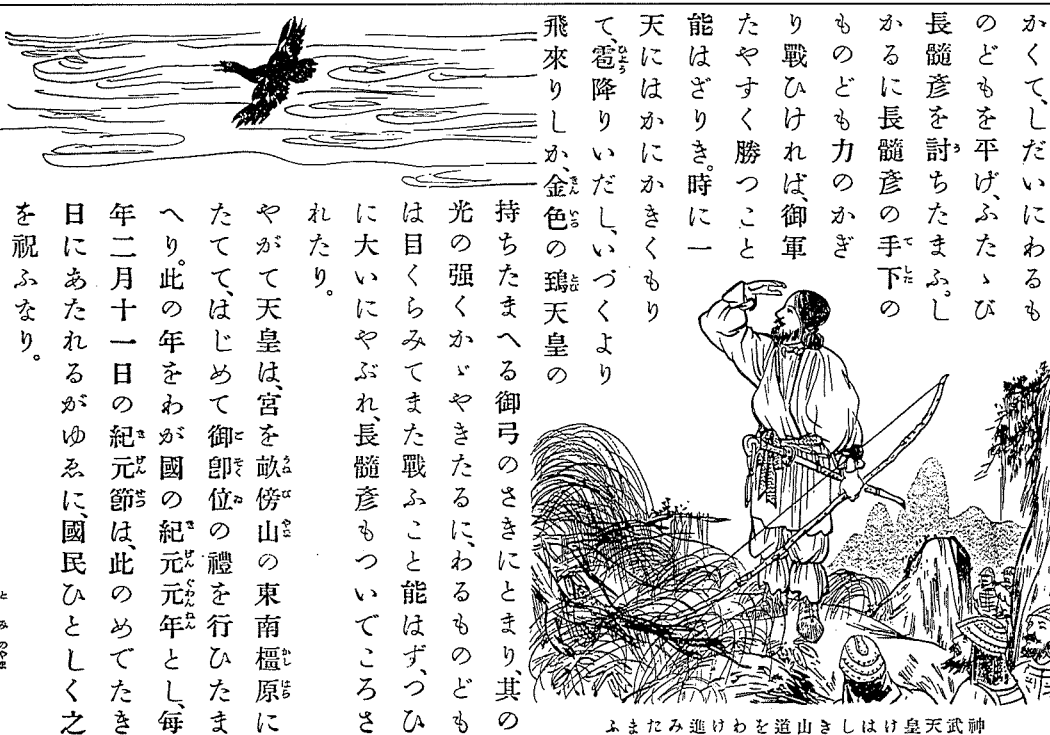
大和地方を平けたまふ

御即位の禮を奉りたまふ

紀元元年 紀元節

御先祖の神をまつりたまふ

神武天皇 祭



神武天皇は山道を進みたまふ

かくて、しだいにあつるものどもを平け、ふたゝび長髓彦を討ちたまふ。しかるに長髓彦の手下のものども力のかぎり戦ひければ、御軍たやすく勝つこと能はざりき。時に一天にはかにかきくもりて、雹降りいだし、いづくより飛來りしか、金色の鵄天皇の持ちたまへる御弓のさきにとまり、其の光の強くかゞやきたるに、わるものどもは目くらみてまた戦ふこと能はず、つひに大いにやぶれ、長髓彦もついでころされたり。

やがて天皇は、宮を畝傍山の東南樞原にたてて、はじめて御即位の禮を行ひたまへり。此の年をわが國の紀元元年とし、毎年二月十一日の紀元節は、此のめでたき日にあたれるがゆゑに、國民ひとしく之を祝ふなり。

天皇はまた御孝心ふかく、御先祖の神々を鳥見山にまつりたまふ。かくて天皇は、天照大神の定めたまひしが、帝國の基をいよく固くしたまひてかくれたまへり。其のかくれたまひし日にあたりて行はるゝ御祭は、毎年四月三日の神武天皇祭なり。

つづく